

# 目指せ、 公認会計士!

公認会計士試験に  
チャレンジしてみませんか

インターネット  
からの出願が  
便利です

# 公認会計士とは ——“監査”及び“会計”の専門家

## 公認会計士の使命

公認会計士は、国家試験である公認会計士試験に合格した者だけに与えられる資格であり、公認会計士法にその使命等が規定されています。

### 《公認会計士法第1条》

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。



### 企業が作成する財務書類の監査

資本市場の番人として、企業等の財務情報の信頼性を確保し、投資家等を保護しています。

## 会計なくして経済なし

公認会計士は、グローバル化が急速に進む日本経済の健全な発展のために、監査人、コンサルタント、組織内会計士など、経済社会の様々な局面で、極めて重要な役割を果たすべく幅広く活躍しています。



### グローバル経営戦略の策定

### 海外子会社を含むグループ決算

金融・資本市場のグローバル化、企業の海外展開等に伴い、活動のフィールドは世界に広がっています。

**MISSION**

# 公認会計士

**Certified Public Accountant (CPA)**

**GLOBAL**



**PROFESSIONAL**

IPO支援

M&A

組織再編

監査・会計の専門家として、高度な専門知識を活かし、多様なニーズに応じて専門的な視点から助言・指導を行っています。

※このほか、税理士として登録を行うことにより、税務業務を行うことができます。

# 公認会計士試験制度の概要

**受験資格** 受験資格の制限はありません。年齢、学歴等にかかわらず、**どなたでも受験できます。**

**受験地** 東京都、大阪府、北海道、宮城県、愛知県、石川県、広島県、香川県、熊本県、福岡県、沖縄県

公認会計士試験は、以下のとおり短答式試験と論文式試験が実施されます。

※試験科目の詳細については、公認会計士・監査審査会ウェブサイト「公認会計士試験 Q&A」を御覧ください。

短答式  
試験

年2回（第Ⅰ回 12月上旬、第Ⅱ回 5月下旬）実施

試験科目 ■ 財務会計論 ■ 管理会計論 ■ 監査論 ■ 企業法

## 短答式試験合格

合格者は、翌年及び翌々年の2年間、短答式試験の免除を受けることができます。

論文式  
試験

年1回（8月中下旬）実施

試験科目

必須科目 ■ 会計学 ■ 監査論 ■ 企業法 ■ 租税法

選択科目 ■ 経営学 ■ 経済学 ■ 民法 ■ 統計学（以上の4科目から1科目選択）

※論文式試験で不合格になった場合でも、公認会計士・監査審査会が相当と認める成績を得た科目については、翌年及び翌々年の2年間、当該科目の免除を受けることができます。

## 公認会計士試験合格

2年以上の実務経験

業務補助 又は 実務従事  
※試験合格の前後を問いません。

登録

実務補習

公認会計士となるのに必要な技能を取得  
（講習を受け、必要な単位を取得）  
※日本公認会計士協会による修了考査を含みます。

## 公認会計士

(注) 実務経験

- ①業務補助 監査証明業務について公認会計士又は監査法人を補助
- ②実務従事 財務に関する監査、分析、その他の実務に従事（実務従事に該当する業務の例：企業における経理、予算管理、原価計算、企業財務分析や財務コンサルタントなど。単純な経理事務等は除く。）

※実務経験についての詳細は、金融庁ウェブサイト「公認会計士の資格取得に関するQ&A」を御覧ください。

### 平成31年試験のスケジュール

（具体的な日程については、平成30年6月に公表予定）

		第Ⅰ回短答式試験	第Ⅱ回短答式試験
願 書 受 付	書面（郵送）	平成30年 8月31日～ 9月14日	平成31年 2月上旬～ 2月下旬
	インターネット	平成30年 8月31日～ 9月20日	平成31年 2月上旬～ 3月上旬
短答式試験		平成30年12月 9日	平成31年 5月26日
短答式試験合格発表		平成31年 1月中旬	平成31年 6月下旬
論文式試験		平成31年 8月23日～ 8月25日	
論文式試験合格発表		平成31年11月中旬	

# 試験結果等の概要

年 別	願書提出者 (A) 人	論文式受験者 (B) 人	合格者 (C) 人	合格 率	
				(C) / (A)%	(C) / (B)%
平成27年	10,180	3,086	1,051	10.3	34.1
平成28年	10,256	3,138	1,108	10.8	35.3
平成29年	11,032	3,306	1,231	11.2	37.2

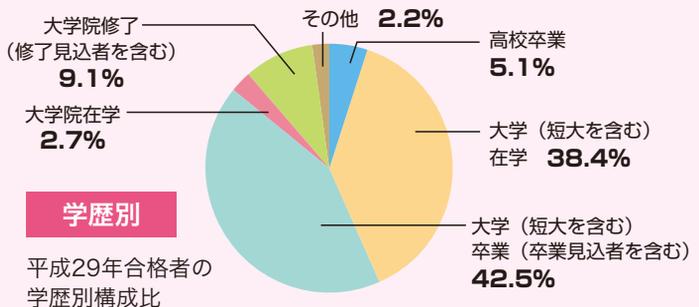
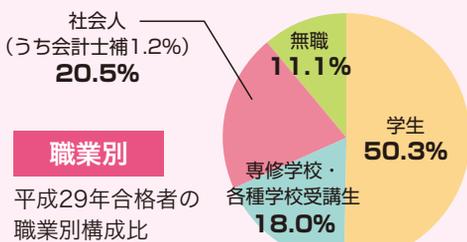
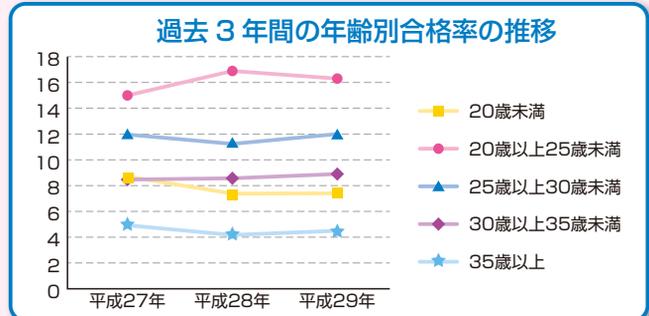
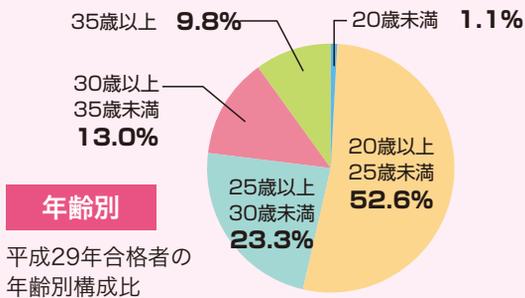
(注1) 平成29年の試験合格者中、最高年齢は62歳、最低年齢は19歳、平均年齢は26.3歳。

(注2) 願書提出者は、第Ⅰ回短答式試験及び第Ⅱ回短答式試験のいずれにも願書を提出した受験者を名寄せして集計したものです。

## 合格者数・合格率の推移



## 合格者データ



### 参考

### 実務補習生の就職・内定状況

提供：一般財団法人  
会計教育研修機構

	平成27年度 (平成27年12月時点)		平成28年度 (平成28年12月時点)		平成29年度 (平成29年12月時点)	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
監査法人等	941	90.6%	1,020	93.1%	1,123	92.6%
一般会社等	71	6.8%	64	5.8%	74	6.0%
計	—	97.4%	—	98.9%	—	98.6%

(注1) 公認会計士試験合格者は、実務補習団体に入室して実務補習を受講し、公認会計士となるのに必要な技能を修得します。なお、当該年度の公認会計士試験合格者全てが実務補習を受講するわけではありません。

(注2) 比率は実務補習生の就職・内定先の構成比です。

# 活躍する先輩からの メッセージ



## 小山 菖武さん

監査法人勤務  
平成28年試験合格

### Q 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

私は大学1年生の頃、就職について考えた際に専門性のある仕事に就きたいと思い、何かしらの資格を取ろうと考えていました。そのときに公認会計士という職業を知り、幅広い活躍のフィールドがあることに魅力を感じ、公認会計士を目指すことにしました。

### Q 試験へ向けてどのような準備をしましたか？

公認会計士の試験は科目も多く、範囲も膨大のため計画的に勉強することが非常に大切です。また、私はスケジュール管理だけでなく、論点の重要性を意識しメリハリをつけて勉強に取り組みました。

### Q 現在の業務内容について教えてください。

私は上場企業の監査に加え、IPO業務にも携わっています。多くの会社を担当させてもらっているため、多様な業種のビジネスを学ぶことができます。また、若いうちから経営者等と話す機会があり、非常に貴重な経験となっています。

### Q 現在の業務のやりがいと将来の夢を教えてください。

業務を通じて会計やビジネスの知識を多く学ぶことにやりがいを感じています。将来の夢は、業務を通じて得た経験をもとに、アドバイザーや税務に関する業務も経験し、会社経営に必要な人材になることです。

### Q 公認会計士を目指す方々に一言お願いします。

公認会計士になってから得られる知識や経験はとても貴重なものであると、私自身日々実感しています。公認会計士試験の勉強は正直なところ大変ですが、その分得られるものは大きいと思いますので、将来の目標に向かって勉強を頑張ってください。



## 大杉 泉さん

東京証券取引所上場企業勤務  
平成20年試験合格

### Q 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

商業高校在学中より、将来は簿記に関連した仕事に就きたいと思っていました。また、何か一生の武器になるものを得たことから、簿記系の専門学校に進学しました。当初は税理士を目指していましたが、平成18年に試験制度が変わったことをきっかけに、公認会計士試験にチャレンジしてみようと思いました。

### Q 現在の業務内容について教えてください。

監査法人での勤務を経て、現在は東証上場企業で取締役監査等委員長として勤務しています。取締役の職務執行全てが監査等委員会の監査・監督範囲になるため、会計や監査の知識以外にも幅広い知識が求められますが、経営の意思決定という会社の根幹に関与できることに、大きな責任とやりがいを感じています。

### Q 仕事とプライベートのバランスはどのようにして取っていますか？

会社役員というポジションなので、義務と責任を負う代わりに基本的には自分自身で業務内容を決定できます。私は、現在子育て中でもあります。業務のコントロールはしやすいので、プライベートとの調整をつけながら責任を果たすようにしています。

### Q 公認会計士としての専門知識向上のために、現在どのような課題に取り組んでいますか？

不祥事の大きな原因の一つである、ヒューマンエラーをどうしたら防げるか、について集中的に勉強しています。会社を取り巻く様々な問題について、言いっぱなしではなく、改善までの道筋を念頭に置いた指摘が出来るようになることを目標にしています。

### Q 公認会計士を目指す方々に一言お願いします。

公認会計士という道に進んだことで、通常の30代ではなかなか経験出来ない業務を経験でき、交友関係も大きく広がりました。あの時に公認会計士を目指して良かった、と今でも思います。また、キャリアも一様ではなく、自分の価値観に合った働き方が選べる、非常に活躍の幅が広い職業だと思っています。

# 公認会計士試験 Q&A

## 【Q】公認会計士・同試験合格者の活躍の場について教えてください

経済社会のグローバル化、多様化、複雑化が進展する中で、監査・会計の専門家の果たす役割の重要性は増えています。従来、公認会計士・同試験合格者の大半は監査法人で仕事をしていたが、近年では経済界に幅広く進出し、監査法人だけではなく、コンサルティング会社、一般企業、税務業務、公務員等で活躍しています。

## 【Q】一般の企業で働きながら受験することは難しいのでしょうか？

一般の企業に勤務する方でも受験しやすいように、短答式試験は年2回実施され、また、短答式試験合格による免除や論文式試験で一定の成績を得た科目についての免除(共に有効期間は2年間)の仕組みも導入されており、近年、社会人の受験者の割合は増加傾向にあります。

## 【Q】公認会計士試験合格者に占める女性の割合を教えてください。

合格者に占める女性の割合は約2割となっています。公認会計士は、監査・会計の専門家としての強みを活かし、出産・育児を経験しながら幅広い分野で生涯働くことが可能な職業であり、女性の更なる進出・活躍が期待されています。

※公認会計士・監査審査会ウェブサイトにおいても試験に関するQ&Aを紹介しておりますので、そちらも御参照ください。

## お問合せ先

### ■公認会計士試験について

【全 国】	公認会計士・監査審査会 事務局 総務試験室	☎ 03-5251-7295	〒100-8905	東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館
【関 東】	関東財務局 理財第1課	☎ 048-600-1117	〒330-9716	さいたま市中央区新都心1-1 さいたま新都心合同庁舎1号館
【近 畿】	近畿財務局 理財第1課	☎ 06-6949-6366	〒540-8550	大阪市中央区大手前4-1-76
【北海道】	北海道財務局 理財課	☎ 011-709-2311	〒060-8579	札幌市北区北8条西2
【東 北】	東北財務局 理財課	☎ 022-263-1111	〒980-8436	仙台市青葉区本町3-3-1
【東 海】	東海財務局 理財課	☎ 052-951-1790	〒460-8521	名古屋市中区三の丸3-3-1
【北 陸】	北陸財務局 理財課	☎ 076-292-7851	〒921-8508	金沢市新神田4-3-10
【中 国】	中国財務局 理財課	☎ 082-221-9221	〒730-8520	広島市中区上八丁堀6-30
【四 国】	四国財務局 理財課	☎ 087-811-7780	〒760-8550	高松市サンポート3-33
【九 州】	九州財務局 理財課	☎ 096-353-6351	〒860-8585	熊本市西区春日2-10-1
	福岡財務支局 理財課	☎ 092-411-5075	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東2-11-1
【沖 縄】	沖縄総合事務局 理財課	☎ 098-866-0092	〒900-8530	那覇市おもろまち2-1-1

### ■公認会計士制度について

金融庁総務企画局企業開示課 ☎ 03-3506-6000(代) 〒100-8967 東京都千代田区霞が関3-2-1  
中央合同庁舎第7号館

## ウェブサイト



公認会計士・監査審査会  
Certified Public Accountants and Auditing Oversight Board

<http://www.fsa.go.jp/cpaaoob/index.html>



金融庁  
Financial Services Agency

<http://www.fsa.go.jp/index.html>